

令和5年度『建築士の日』事業

主催：一般社団法人 和歌山県建築士会
後援：和歌山県
和歌山県市長会 和歌山県町村会
田辺市

地域の事前復興計画を考える

～ case in Tanabe City ～



関東大震災から100年を迎え様々な場所で防災について考えられる中、南海トラフ地震発生の危惧が現実味を帯びてきています。この地震では被災が広範囲になることが予測されていることから、自治体や団体、個人単位での災害に対するレジリエンスが求められています。東日本大震災での経験から、国は防災・減災対策と並行して復興事前準備の重要性を提唱し、県内の市町村では事前復興に関する検討会議が開かれるなど、被害の最小化に向けた取り組みが始まっています。

(公社)建築士会連合会では、平常時から事前の備えとしての防災活動と共に、災害防止に努めることは建築士の大切な役割であると考えています。

本セミナーは、地域の事前復興計画の現状や防災に関連する行政の取組状況を知り、大災害が発生した際にどのような対応が出来るか、建築士の視点から事前復興について考える機会とします。

■ 基調講演

「事前復興の勧め－すまいとまちの再建－」

牧 紀男 (京都大学防災研究所)

■ セッション

牧 紀男

三井所清典 ((公社)日本建築士会連合会前会長)

—木造による仮設・復興住宅

～山古志、十津川など事例紹介～

濱本栄二 (田辺市役所建築課調査計画係)

—田辺市の空き家対策への取組—

田上健太郎 (田辺市役所建築課調査計画係)

—田辺市の防災DX化への取組—

中西重裕 (和歌山県建築士会副会長)

—建築士会の災害対応—

開催日：2023.6/24(土)

13：30～16：00

会場：和歌山県立情報交流センター
Big U (多目的ホール)

和歌山県田辺市新庄町3353-9

募集：100名

※参加費無料

申込み方法：下の申込QRコードから※申込サイト(tekete)からの参加票メールの受信が必要です
※FAXにより申し込みを希望される方は以下の申込書を建築士会事務局にお送り下さい
(一社)和歌山県建築士会 FAX 073-433-2772

Google



申込QRコード

◆ FAX 申込書 ◆

氏名

会員・一般・学生
(建築士会会員は所属支部)

勤務先名
(学校名)

CPD番号：
連絡用電話番号：

メールアドレス：